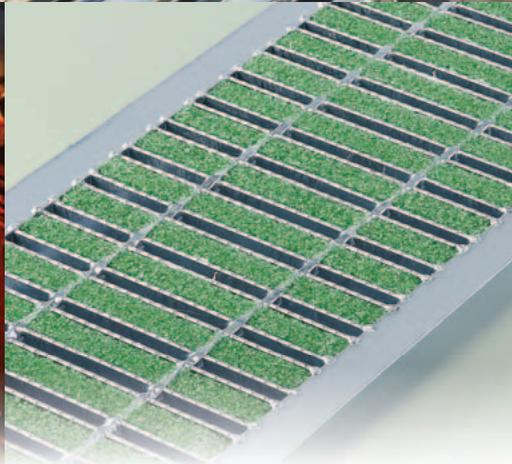


# 株主の皆様へ

第114期 中間報告書

[平成24年4月1日～平成24年9月30日]



**YODOGAWA STEEL WORKS**

Steel sheet / Building material / Exterior / Roll / Grating

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の第114期第2四半期累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)の事業の内容につきましてご報告申し上げます。

平成24年12月



代表取締役会長  
國保 善次



代表取締役社長  
河本 隆明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、期間の前半はエコカー補助金による好調な自動車販売など比較的堅調な個人消費を背景に緩やかな回復を示しましたが、期間の後半は中国など新興国経済減速の影響拡大から鉄工業生産を中心に弱含む状況となりました。震災復興需要は東北地方を中心に主に公共工事で顕在化しておりますが、民需の本格的な発現にはなお時間を要する状況と考えられます。

世界経済では、欧州経済の低迷が長期化するとともに、中国・インドなど新興国経済の成長鈍化が顕著になっております。唯一回復基調にある米国経済も雇用の力強さを欠くことから9月に第三次量的金融緩和が決定され、円高圧力が再び強まっております。

鉄鋼業においては、特に中国で成長鈍化による需要減少に対し供給過剰が早急に解消される見込みが無いことから、鉄鋼製品の価格

下落に下げ止まりの気配がうかがわれず、アジアと日本国内市況もその影響を強く受けております。

このような環境下において当社グループは、積極的な販売とコストダウンに努めましたが、世界的な鉄鋼市況軟化の影響を受け、減収を余儀なくされました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高721億63百万円(前年同期比52億17百万円減)、営業利益25億71百万円(同20億36百万円減)、経常利益30億82百万円(同20億48百万円減)、四半期純利益3億66百万円(同17億54百万円減)となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株当たり2.5円とし、12月3日よりお支払いすることといたします。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

# 不動産の管理・有効活用を通し、 ヨドコウグループの企業価値向上に貢献

ヨドコウ興発株式会社では、ゴルフ場・ゴルフ練習場経営、  
マンション・駐車場経営、ビル管理などの不動産事業を展開しています

## サービスの提供を通し

### ヨドコウグループに貢献

当社は、ヨドコウグループの一員として、主にゴルフ場・ゴルフ練習場経営、マンション・駐車場経営のほか、淀川製鋼所のビルの管理・警備などを手がけています。ヨドコウグループのなかでも当社の特徴は、「サービス」の提供を事業の主体に据えている点です。「お客様至上主義」を掲げ、ヨドコウ商品と同様、自信を持ってお客様にサービスのご提供をしています。

## ゴルフ事業を中心に

### 企業価値向上を図る

まず、当社の主たる事業は、ゴルフ事業であります。その中心となるのが、兵庫県西脇市で運営しています「西脇カントリークラブ」です。緑豊かな好立地に3コース27ホールを設置しています。周囲の自然に溶け込んだ美しいフェアウェイと個性あふれる3種類のコースがお客様から好評をいただいています。

ゴルフ事業を取り巻く環境は、ゴルフ

人口が減少の一途をたどるなど、厳しい状況下に置かれています。そのなかで当社ではさまざまな取り組みを行っておりますが、特に、女性やシニアのお客様にプレイをしていただくことが、ご来場者数の増加につながると考え、さまざまなイベントや特典を企画しています。

また、大阪府泉大津市で運営していますゴルフ練習場「ヨドコウゴルフセンター」を全面リニューアルし、2012年10月1日にオープンいたしました。本格的なゴルフ場はもちろん、女性やシニアさらには、ジュニア

層にも「また来たい。」と思っていただけるような「明るく清潔感のある練習場」がコンセプトとなっております。

西脇カントリークラブおよびヨドコウゴルフセンターは、当社の事業の柱でありますので、引き継ぎ、お客様にご満足いただけるサービスの提供やさまざまなイベントなどを企画することにより、業績向上に取り組むとともに、地域への貢献に努めてまいります。

また、当社は、大阪府下でマンション1棟および19カ所の駐車場の経営や淀川製鋼所の本社ビルおよびヨドコウ第2ビルの管理・警備をしています。これらの不動産の管理・有効活用を通じて、淀川製鋼所の事業運営を間接的に支えることが、ヨドコウグループのなかでの当社の役割のひとつです。

今後も、ゴルフ場経営を中心に「お客様至上主義」を追求することで、ヨドコウグループ全体の企業価値の向上に貢献できるよう努めてまいります。

## D A T A

社 名 ヨドコウ興発株式会社  
取締役社長 小野 雅夫  
所 在 地 大阪市中央区南本町4丁目1番1号  
設 立 平成8年7月3日  
資 本 金 1億円  
従 業 員 数 80名  
事 業 内 容 ゴルフ場・ゴルフ練習場経営、  
マンション・駐車場経営、  
ビル管理 など

## T O P I C S

### ヨドコウゴルフセンター

#### リニューアルで、 お客様に愛される施設へ



ヨドコウゴルフセンター  
支配人  
中川 昭弘

#### 女性客の獲得でさらなる飛躍を

2012年10月1日に、リニューアルオープンした「ヨドコウゴルフセンター」は、「清潔感、軽快感のある明るいスポーツ施設の提供」をコンセプトに、地域のより幅広いゴルファーとりわけ女性やジュニアのお客様に愛される練習場を目標に、施設・サービス両面の充実を図りました。

施設面では、92打席、250ヤードという広々とした空間をさらに快適にご利用いただけるよう、打席の幅を広げました。またお客様にゆっくりと滞在していただく



明るく清潔感のある  
パウダールーム

めに休憩室として禁煙ルームと喫煙ルームを設けたほか、女性のお客様のためのパウダールームも新たに設置しています。

サービスについても「お客様至上主義」を追求していきます。支配人に就任することが決まった後、世界屈指の有名ホテルで「おもてなし」を学び、その経験をこのゴルフ練習場でのサービスにも反映させています。まずはおもてなしの気持ちを表す「あいさつ」を徹底するほか、館内

の清掃を行き届かせるなど、お客様に気持ち良く過ごしていただけるよう努めてまいります。

#### 地域に根ざしたゴルフ練習場 として環境にも配慮

地域に根ざしたゴルフ練習場として、周辺地域への貢献も大切です。その一環として、公共緑地を市に提供しました。現在、周辺住民の方々の憩いの場になっています。また環境への配慮も欠か



周辺住民の方々も集まる公共緑地

ません。淀川製鋼所の太陽電池パネル「ファインソーラー」を建物の屋根および壁面に設置し、エネルギーの有効活用に取り組んでいます。



ヨドソーラーパネル ファインソーラー

ヨドコウ興発株式会社  
取締役社長 小野 雅夫

# 事業概要



## 鋼板関連事業

**主な製品**  
冷延鋼板、磨帯鋼、カラー鋼板、ガルバリウム鋼板ほかの表面処理鋼板、建築材料(屋根材、壁材など)、建設工事の設計および施工、エクステリア商品(物置、ガレージ、自転車置場、ダストビットなど)



PCM PROCESSING (THAILAND) LTD.



ヨド物置 イメージキャラクター 篠田麻里子さん



防災倉庫 ヨド蔵MD

## 鋼板関連事業

### 鋼板業務

**アジア市況の影響を受け国内市況が悪化  
国内需要の捕捉・深耕と海外事業のスムーズな立ち上げ**

国内では、節電、省エネ意識の向上により白物家電向けカラー鋼板が堅調に推移したものの、震災復興需要の遅れや輸入材の影響を受け、主に建材向けめっきおよびカラー鋼板の販売量が減少。また、円高、海外勢との価格競争激化の影響もあり減収。

今後は、環境対応商品や高付加価値商品の拡販、新規市場開拓に努め、的確に顧客ニーズを捉え、より社会に貢献できる商品とサービスの提供に努めてまいります。

海外では、2013年に、中国・YSS社のめっき・カラーラインおよびタイ・PPT社のカラーラインが稼働。ヨドコウグループ一体となって、グローバルな鋼板メーカーを目指し、事業拡大に努めてまいります。

YSS社: 淀川盛録(合肥)高科技鋼板有限公司  
PPT社: PCM PROCESSING (THAILAND) LTD.

### 建材業務

**積極的な販促活動により増収  
防災・環境・省エネ関連への営業・開発に注力**

店売鋼板商品は、特約店向けに商品のPRと施工技術の情報提供を積極的に行ったことなどにより販売量増加。

建材商品は、屋根材「ルーフ」が堅調に推移し、販売数量は増加。省エネ効果のある断熱パネルなどの壁材も好調で増収。

エクステリア商品は、2月に新型エスモを発売。好評を頂き、またテレビCMなどの積極的な拡販施策の効果がエクステリア商品全体に波及したことから増収。また、防災意識の高まりに伴い防災倉庫の引合も増加しています。

工事グループは、関西国際空港第2ターミナルビルなどの大型物件を獲得し増収。

## ロール事業

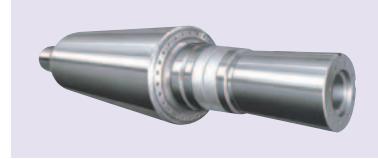
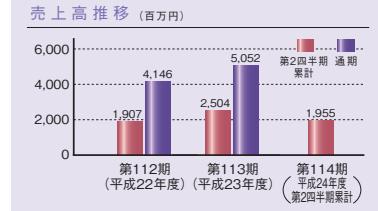
**鉄鋼向けは国内・海外向けともに減少  
非鉄向けドリルドロールは好調に推移**

鉄鋼向けは、鉄鋼市況の悪化や円高などの影響もあり減収。海外では、新規顧客開拓に努めた結果、大手鉄鋼メーカー向け厚板用ワークロールを受注。今後は、さらに技術サポートを重ね、継続受注に繋げていきます。

非鉄向けは、新興国での自動車用タイヤ製造設備への投資が活発でその設備に用いられるドリルドロールが好調に推移。今後も提案型営業活動と技術サービスに努め拡販に取り組んでまいります。

## ロール事業

主な製品 鉄鋼用ロール、非鉄用ロール



ドリルドロール

## グレーチング事業

**厳しい市場環境のなか  
積極的な営業活動による拡販を図る**

積極的な提案営業に努めた結果、都市圏の空港案件や高速道路案件を受注し、販売量は増加。収益面は、厳しい価格競争のなか高機能商品の拡販に努め改善。

新商品では、コンクリート二次製品メーカー向けセット商品が好評。東北地方の漁港向けに高い耐食性をもつ「ヨドガルファングレーチング」を納入。

引き続き提案型営業活動と高機能商品の拡販に注力いたします。

## グレーチング事業

主な製品 グレーチング



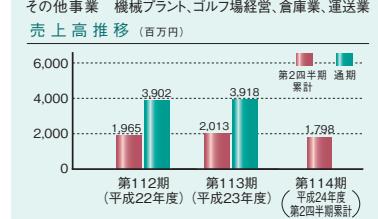
ヨドガルファングレーチング

## 不動産事業・その他事業

不動産事業は、販売用不動産の売却に伴い増収。その他事業は、主に運輸・倉庫業の売上が減少したことから減収。

## 不動産事業・その他事業

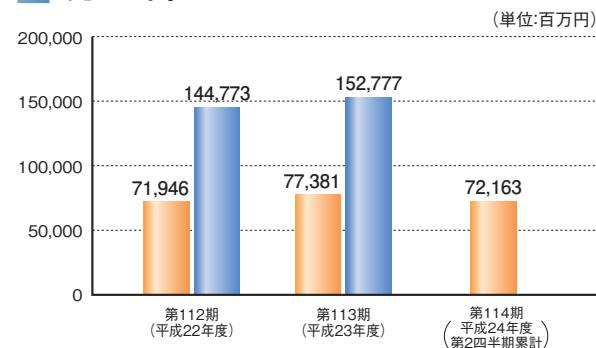
不動産事業 ビル賃貸、駐車場経営  
その他事業 機械プラント、ゴルフ場経営、倉庫業、運送業



## 連結業績ハイライト

■ 第2四半期累計 ■ 通期

### 売上高



### 経常利益



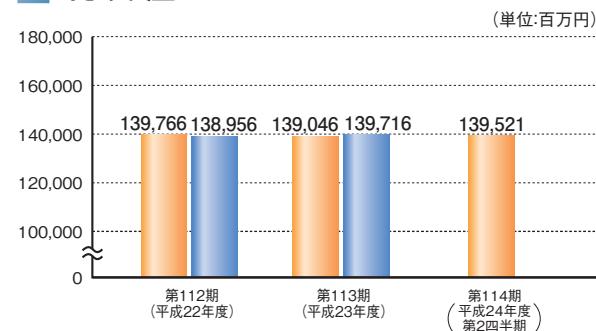
### 四半期(当期)純利益



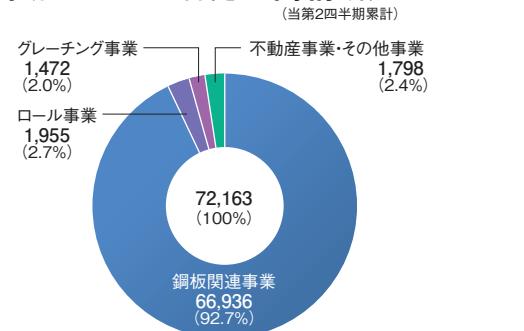
### 1株当たりの四半期(当期)純利益



### 純資産



### 当期セグメント別売上高構成比



## 連結決算の概要

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成24年9月30日	科目	当第2四半期末 平成24年9月30日
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
流動資産	98,670	流動負債	24,824
現金及び預金	23,897	支払手形及び買掛金	15,226
受取手形及び売掛金	34,351	その他	9,597
有価証券	9,812	固定負債	12,317
棚卸資産	24,636	退職給付引当金	7,070
その他	6,170	長期預り保証金	3,283
貸倒引当金	△ 197	その他	1,964
固定資産	77,992	負債合計	37,141
有形固定資産	46,084		
建物及び構築物	13,088	<b>【純資産の部】</b>	
機械装置及び運搬具	10,246	株主資本	127,420
土地	18,306	資本金	23,220
その他	4,443	資本剰余金	23,497
無形固定資産	760	利益剰余金	90,332
投資その他の資産	31,147	自己株式	△ 9,629
投資有価証券	27,881	その他の包括利益累計額	223
その他	3,286	その他有価証券評価差額金	3,578
貸倒引当金	△ 21	土地再評価差額金	1,556
		為替換算調整勘定	△ 4,911
		新株予約権	134
		少数株主持分	11,743
		純資産合計	139,521
資産合計	176,663	負債及び純資産合計	176,663

### 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	72,163
売上原価	62,290
売上総利益	9,872
販売費及び一般管理費	7,300
営業利益	2,571
営業外収益	725
営業外費用	215
経常利益	3,082
特別利益	1
特別損失	2,190
税金等調整前四半期純利益	893
法人税、住民税及び事業税	189
法人税等調整額	108
少数株主損益調整前四半期純利益	594
少数株主利益	228
四半期純利益	366

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 313
現金及び現金同等物に係る換算差額	172
現金及び現金同等物の増加額	53
現金及び現金同等物の期首残高	33,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,878

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の概要 [平成24年9月30日現在]

### 株式の状況

発行済株式の総数	184,186,153株
株主数	9,127名

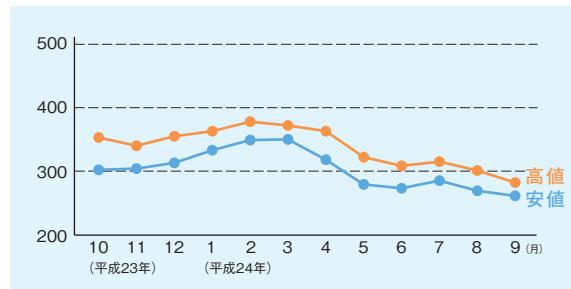
### 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,350	5.20
みずほ信託銀行株式会社	5,470	3.41
株式会社りそな銀行	5,342	3.33
株式会社みずほコーポレート銀行	5,310	3.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,221	2.63
ヨドコウ取引先持株会	3,880	2.41
日本生命保険相互会社	3,866	2.41
JFEスチール株式会社	2,936	1.83
株式会社メタルワン	2,778	1.73
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,696	1.68

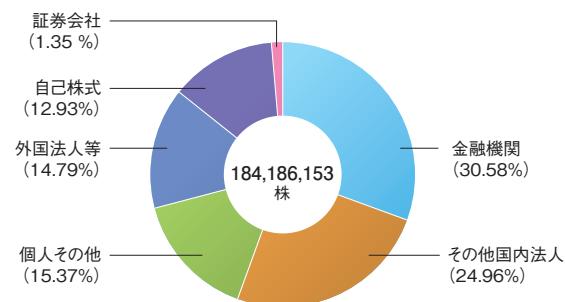
(注)当社は、自己株式23,817千株を保有しておりますが、上記大株主には含めておりません。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

### 株価・株式売買出来高の推移 (東京証券取引所)

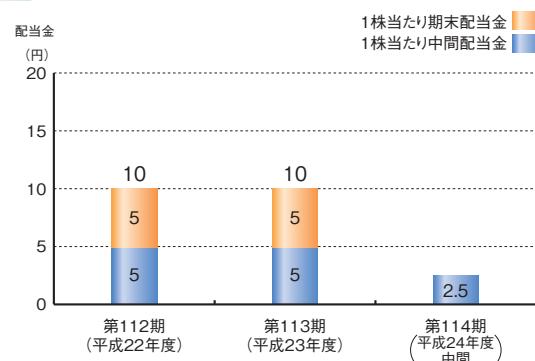
#### ● 株価(円)



### 所有者別株式分布状況



### 1株当たり配当金推移



#### ● 売買出来高(千株)



## 会社の概要 [平成24年9月30日現在]

### 当社の概要

社名	株式会社淀川製鋼所
設立	昭和10年1月30日
資本金	23,220,815,228円
従業員数	1,269名

### 当社の主な事業所

本社	〒541-0054 大阪市中央区南本町四丁目1番1号 06-6245-1111
支社	〒104-0041 東京都中央区新富一丁目3番7号 03-3551-1171
営業所	札幌、盛岡、仙台統括、新潟、長野、高崎、東京統括、横浜、静岡、北陸、名古屋統括、大阪統括、神戸、岡山、福山、広島、高松統括、高知、八幡、福岡統括、鹿児島、沖縄
工場	大阪(大阪府)、呉(広島県)、市川(千葉県)、福井(福井県)、泉大津(大阪府)

### 当社の主な関係会社

#### ● 連結子会社

高田鋼材工業株式会社	鋼板の加工および販売
盛餘股份有限公司(センユースチール社)	鉄鋼製品の製造および販売
白洋産業株式会社	鉄鋼卸業、運送業
京葉鐵鋼埠頭株式会社	倉庫業
ヨドコウ興発株式会社	ゴルフ場等経営および不動産賃貸
淀川盛餘(合肥)高科技鋼板有限公司(ワイエス社)	鉄鋼製品の製造および販売

#### ● 持分法適用関連会社

株式会社佐渡島	鉄鋼卸業
---------	------

### 当社の役員

取締役	執行役員
代表取締役会長	國保 善次
代表取締役社長	河本 隆明
取締役	専務執行役員 西村 修
取締役	常務執行役員 大森 豊実
取締役	常務執行役員 林 眞生
取締役	石田 榮次
	上席執行役員 大森 眞
	上席執行役員 澤田 滋
	上席執行役員 鉄橋 彰
	上席執行役員 二田 哲
	執行役員 海老原洋一
	執行役員 渡辺 隆昌
	執行役員 服部 格
	執行役員 中野要一郎
	執行役員 河本 善博

※石田榮次氏は会社法に定める社外取締役です。

#### 監査役

監査役(常勤)	境口 勝己
監査役(常勤)	向井 信正
監査役	湯浅 光章
監査役	宇津呂 修

※湯浅光章および宇津呂修の両氏は会社法に定める社外監査役です。

## 株主メモ

決算日	3月31日
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 ※当社ホームページをご覧ください。 <a href="http://www.yodoko.co.jp/">http://www.yodoko.co.jp/</a>

### 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合わせください。

証券会社の口座に記録されている株式		特別口座に記録されている株式	
お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	お手続き・ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>●単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>●届出住所・氏名などの変更</li> <li>●配当金の受領方法・振込先の変更</li> </ul>	口座を開設されている証券会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>●単元未満株式の買取・買増請求</li> <li>●届出住所・氏名などの変更</li> <li>●配当金の受領方法・振込先の変更</li> </ul>	特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物の発送・返戻に関するご照会</li> <li>●未払い配当金に関するご照会(※)</li> <li>●その他の株式事務手続きに関するご照会</li> </ul>	株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物の発送・返戻に関するご照会</li> <li>●未払い配当金に関するご照会(※)</li> <li>●その他の株式事務手続きに関するご照会</li> </ul>	株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

(※)未払い配当金のお支払いについては、株式会社みずほ銀行本店及び各支店でもお取り扱いいたします。

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話…………… 0120-288-324 (フリーダイヤル)  
インターネット…………… <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>  
郵送物送付先…………… 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

## スチール! & アイデア! ヨドコウ

〒541-0054  
大阪市中央区南本町四丁目1番1号  
TEL.(06)6245-1111 (大代表)  
<http://www.yodoko.co.jp/>

重要文化財

## ヨドコウ迎賓館のご案内

旧山邑家住宅



フランク・ロイド・ライト 設計

### 開館ご案内

開館日・水・土・日曜日と祝日  
開館時間・10時～16時(入館は15時30分まで)  
入館料・大人・大学生/500円 団体/400円(30名以上)  
小・中・高校生/200円 団体/100円(30名以上)

### 問い合わせ

淀川製鋼所 広報課 06-6245-9103  
ヨドコウ迎賓館 0797-38-1720  
<http://www.yodoko.co.jp/geihinkan/>

